

パソナ系 訪問業者の到着時刻をスマホに通知

2020/11/12 16:51 日本経済新聞電子版 579文字

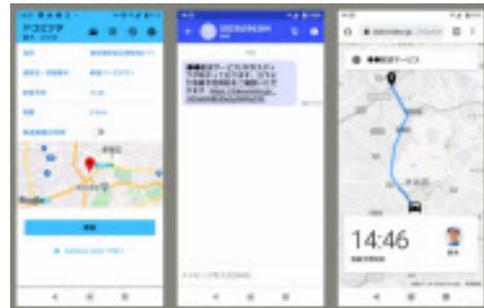
パソナグループのビーウィズ（東京・新宿）は配送や修理などの業者向けに、訪問先に到着予定時刻を知らせるサービス始めた。ショートメッセージサービス（SMS）を通じて訪問先の個人のスマートフォンなどに現在位置と到着予定時刻の情報を送る。2023年11月までに500社への導入を目指す。

サービス名は「ドコビジタ」。訪問業者の担当者が専用アプリから訪問先の住所と電話番号を入力すると、スマートフォンなどに自動でメッセージが送信される。訪問を受ける側はアプリをダウンロードする必要はなく、利用料も無料。メッセージ内にあるURLから担当者の位置情報を取得できる。

到着時刻の推定には米グーグルの地図サービス「グーグルマップ」を活用する。新型コロナウイルスの影響で配送の需要が増加するなか、指定時間に受取人が不在のことも多く配送業者側の業務効率の悪化につながっていた。

配送業者の他にも大型家電を設置する業者や、出張買い取りサービスの業者の利用を想定する。基本料金は月額税別4980円。このほか従量課金で1訪問あたり税別70円がかかる。

訪問業者の管理者はドコビジタの管理画面から担当者に次の訪問先を指示できる。既存の配送システムなどを導入している場合はドコビジタと連携でき、担当者が客の住所や電話番号の入力などを省くことができる。システムの連携には別途料金がかかる。



ビーウィズが始めた訪問業者の到着予定時刻を知らせるサービスのイメージ

許諾番号30079045日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

本サービスで提供される記事、写真、図表、見出しその他の情報（以下「情報」）の著作権その他の知的財産権は、その情報提供者に帰属します。

本サービスで提供される情報の無断転載を禁止します。

本サービスは、方法の如何、有償無償を問わず、契約者以外の第三者に利用させることはできません。

Copyrights © 日本経済新聞社 Nikkei Inc. All Rights Reserved.